

「 Unit 1 Sports for Everyone 」

本単元で育成する資質・能力

コミュニケーション能力, 主体性

日時 令和4年5月20日(金)

学年 第3学年 男子10名, 女子8名, 計 18名

1 単元について

(1) 単元観

本単元と学習指導要領との関連

1 目標

(4) 話すこと[発表]

イ 日常的な話題について, 事実や自分の考え, 気持ちなどを整理し, 簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができるようにする。

本単元では, この目標に向け, 生徒自身の考えや今までの経験, 気持ちなどを整理し, まとまりのある内容として発表することができる力を養っていく。

扱う内容では, ALT の先生に広島県内での旅行プランを考え, 提案する活動を行う。提案するにあたり, 今までの経験や自分の考え, 気持ちなどを「整理」すること, 話し手として伝えたい内容や順序, 聞き手に分かりやすい展開や文章の構成などを考えること, 経験と自分の考えを分けて整理し, 話す内容を大まかな流れにしてコミュニケーションの見通しを立てることが求められる。また, 本単元では, 現在完了(経験用法), that 節を扱い, 自身の考えや気持ち等を伝えるために, 情報をさらに加えて, より詳しく伝えることができる。そのため, 自分の考えや気持ち, 経験などを整理し, まとまりのある文章とともに相手に伝えることに適した教材である。

(2) 本単元において育成しようとする資質・能力とのかかわり

本校として, 以下の資質・能力の育成に重点を置いている。

【思考力・判断力・表現力】

① コミュニケーション能力

② 課題発見・解決力

【学びに向かう力・人間性】

③ 主体性

④ 自己理解

この中から, 本単元において育成しようとする資質・能力とのかかわりについて, 次の2点に重点を置くものとする。

【思考力・判断力・表現力】 ① コミュニケーション能力

本単元では, 外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方である「外国語で, 情報や考え

などを表現し伝え合う力」を働かせ、外国語で実際にコミュニケーションを図るために、目的、場面、状況等に応じて、情報や自分の考えなどをまとめ、整理・再構築し、書いたりして表現する能力を養う。

【学びに向かう力・人間性】 ③ 主体性

本単元では、外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方である「外国語で、情報や考えなどを表現し伝え合う力」を働かせ、外国語を通じて積極的に人や社会と関わり、自分のことを表現しようとする態度を養う。

(3) 生徒観（調査結果から見る課題）

英語の授業に係る生徒質問紙調査

質問項目	肯定的回答
もっと英語で表現できるようになりたいと思う	100%
英語がこれからの生活で大切だと思う	100%
英語の授業では、自分の考えや気持ち、事実などを英語で表現することが得意である	43.8%

本学級の生徒は、積極的に ALT の先生に話しかけている姿がよく見られ、分からないことは、すぐに聞いたり、調べたりするなど、間違いを恐れず、意欲的に授業に取り組むことができる。また、英語の授業に係る生徒質問紙調査において、「もっと英語で表現できるようになりたいと思う。」「英語がこれからの生活で大切だと思う」との問いに対して、どちらも肯定的に答えた生徒が 100%であったことから、英語の重要性を認識していることがわかる。しかし、「英語の授業では、自分の考えや気持ち、事実などを英語で表現することが得意である。」の質問では、肯定的に答えた生徒が 43.8%と低かった。実際の授業では、帯活動で行うペア活動、単語の読み練習や音読、教科書の本文暗唱は意欲的に取り組んでいるが、自分の考えや意見を話したり、書いたりする場面では消極的で、自信を持って英語で表現できる生徒が少ない。また、これまで行ってきた「話すこと」の言語活動でも、あらかじめ用意した英文をスピーチ形式で相手に伝えることはできるが、英語でやりとりする活動では、自分の考えや意見を正確に伝えることは難しいと感じている生徒が多い。英語の学習は好きで、授業に意欲的に参加できる本学級の長所を生かし、自分の「話したい」ことが「話せる」英語力を身に付ける。

(4) 指導観（指導改善のポイント）

生徒質問紙調査の結果から、事実や自分の考え、気持ちなどを整理したメモなどを基にし、自分の考えや気持ち、事実などを英語で話すことを苦手としていることがわかる。

そこで、指導にあたっては、単元を通して必然性と自己関連性の高い言語活動を設定する。また、それに向けて、毎時間の授業の中に、生徒が自分の考えや意見を述べるような活動を仕組む。単元のはじめに、ALT が、「今年の夏休みに広島のいろいろな場所を旅行してみたい」という必然性のある場面を設定し、単元の終わりに行う言語活動として、「エミリー先生に夏休みのおすすめプランについてプレゼンテーションする。」という活動を行う。帯学習でペア活動の時間を作り、ミニチャット形式の会話練習を行い、身近な話題から英語で話させることに慣れさせる。メモを元に自分の意見や考えを述べるなど表

現を意識させて教科書を読み取らせていき、プレゼンテーションする際に用いられる表現の幅を広げていく。また、ICTを活用し、視覚支援をしながら、個々のつまずきに対する支援をしていく。そして、「学び合い」によるペアやグループでの協働的な学習の場面の充実を通して、他者の視点や考え方から自分にはなかった考えに気づき、他者の良さを認め、見方・考え方を広げようとする姿勢を養っていく。

2 単元の目標と評価規準

(1) 単元の目標

これまでの経験したことに基づいて、相手に合ったプランを提案できる。

(2) 単元の評価規準

ア 知識・技能	イ 思考・判断・表現	ウ 主体的に学習に取り組む態度
<p>①現在完了形, SVOC, SV00 (that 節) の文の形・意味・用法を理解している。(聞くこと, 読むこと, 話すこと[やり取り], 話すこと[発表], 書くこと)</p> <p>②現在完了形, SVOC, SV00 (that 節) を用いた文の理解をもとに, 対話の内容を聞き取る技能を身に付けている。(聞くこと)</p> <p>③現在完了形, SVOC, SV00 (that 節) を用いた文の理解をもとに, 文章の概要を捉える技能を身に付けている。(読むこと)</p> <p>④現在完了形, SVOC, SV00 (that 節) を用いた文の理解をもとに, 言葉に詳しい情報を加えて説明し合う技能を身に付けている。(話すこと[やり取り])</p> <p>⑤現在完了形, SVOC, SV00 (that 節) を用いた文の理解をもとに, 言葉に詳しい情報を加えて書く技能を身に付けている。(書くこと)</p>	<p>①人々を結びつけるスポーツの力について理解するために, 障がい者スポーツについて書かれた文章の概要を捉えたり, 旅行を楽しんでもらうために, 経験にもとづいて相手に合ったプランを伝えたりしている (聞くこと, 読むこと, 話すこと[やり取り], 話すこと[発表], 書くこと)</p> <p>②間違ふことを恐れず積極的に自分の意見を伝えたり, 相手からの質問に答えたりしている。(話すこと[やり取り])</p> <p>③与えられたテーマについて, 自分の意見や主張を, 原稿をもとに発表している。(話すこと[発表])</p>	<p>①間違ふことを恐れず積極的に自分の意見を伝えたり, 相手からの質問に答えたりしようとしている。(話すこと[やり取り])</p> <p>②詳しい情報を整理し, 書いた原稿をもとに発表しようとしている (話すこと[発表])</p> <p>③自分の考えや気持ちを整理し, 発表するための原稿を書こうとしている。(書くこと)</p>

3 指導と評価の計画

(全10時間)

課題の設定

情報の収集

整理・分析

まとめ・表現

「学び合い」を取り入れた授業

次	学習内容	評価			
		知	思	態	
<p>本質的な問い</p> <p>外国語で言語の異なる他者に、自分の知ってもらいたいことを適切に伝えるにはどのようにすればよいだろう。</p> <p>単元を貫く問い</p> <p>自分がこれまでに経験したことを基に、外国語で相手に適切な提案や助言をするにはどのように伝えるとよいのだろう。</p>					
1	<p>課題の設定</p> <ul style="list-style-type: none"> 夏休みに広島県内を旅行したいけど、よいプランはあるか、みんながこれまでに行った中でおすすめの場所をALTの先生にたずねられる 自分のこれまでの経験や意見、考えをまとめ、ALTの先生にプレゼンすることができるという単元を通してのめあてを示す。 	○			英語で自分の意見や、まとまりのある文章を書くことに課題があることを認識させ、ALTの先生が話している内容を正確に聞き取ることができる。ア②聞くこと（観察）
2	<p>情報収集・整理分析</p> <ul style="list-style-type: none"> 現在完了（経験用法、肯定文）についての用法を理解する 	○			<p>現在完了（経験用法）の肯定文の形、意味、用法を理解する。ア①（ワークシート）</p> <p>現在完了（経験用法）などの理解をもとに、これまでに経験したことについて表現したり、即興で伝えたりする技能を身に付けている。ア④（観察）</p>
3	<p>情報収集</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書の本文を読んで、スポーツ競技などに関するアンケートの要点を捉え、内容を理解できる（Scene 1） 現在完了（経験用法、肯定文）についての用法をまとめる 	○			<p>教科書の本文を読んで、スポーツ競技などに関するアンケートの要点を捉えているア③読むこと（ノート）</p> <p>現在完了（経験用法、肯定文）を自分の言葉でまとめる。ア⑤書くこと（ワークシート）</p>

4	<p>課題の設定</p> <p>おすすめのプランを作るために、ALTの先生が行ったことがある場所や、経験したことがあることを質問するにはどう表現すればいいだろう。</p> <p>情報収集・整理分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在完了（経験用法，疑問文）についての用法を理解する ・教科書の本文を読んで，ジョシュと朝美の対話文を理解し，についての知識を深める (Scene 2) 	○		<p>現在完了（経験用法）の疑問文の形，意味，用法を理解する。ア①（ワークシート）</p> <p>現在完了形（経験用法）などの理解をもとに，これまでの経験についての対話の内容を捉えている。ア③読むこと（ノート）</p>
5	<p>情報収集・整理分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SVOC（make AB）についての用法を理解する ・障がい者スポーツについて書かれた文章の概要を捉えたり，人の気持ちの変化について伝えたりすることができる (Read and Think1) 	○		<p>SVOC（make AB）の文の形，意味，用法を理解している。ア①（ワークシート）</p> <p>スポーツが持つ力を理解するために，障がい者スポーツについて書かれた文章の概要を捉え，人の気持ちの変化について簡単な語句や文を用いて話したりしている イ①読むこと，話すこと[発表]（ワークシート）</p>
6	<p>情報収集</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SVOO（that節）についての用法を理解する ・人々を結びつけるスポーツの力について理解するために，障がい者スポーツを支える技術の進歩について書かれた文章の概要を捉えることができる (Read and think 2) 	○	◎	<p>SVOO（that節）の文の形，意味，用法を理解している。ア①（ワークシート）</p> <p>人々が結びつけるスポーツの力について理解するために，障がい者スポーツを支える技術の進歩について書かれた文章の概要を捉え，簡単な語句や文を用いて話したりすることができる イ①（ワークシート）</p>
7	<p>情報収集</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ALTの先生に，今までに経験したこと等を質問し，プランの内容を考える。 			<p>間違うことを恐れず積極的に自分の意見を伝えたり，相手からの質問に答えたりしている。 ウ①話すこと[やり取り]観察</p>
8	<p>情報収集・整理分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おすすめの旅行プランについて情報をまとめ，スライドに情報を整理する 	○		<p>旅行を楽しんでもらうために，経験にもとづいて相手に合ったプランを伝えようとしている ア①書くこと（ジャムボード，スライド）</p>

9	<p>整理分析</p> <p>「学び合い」を取り入れた授業</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の経験を生かして、情報を整理し、より詳しく相手に伝わるように、おすすめプランについてのスライドを完成する。(本時) 		◎	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えや気持ちを整理し、発表するための原稿を書こうとしている。ウ③書くこと(スライド)
10	<p>まとめ・表現</p> <p>(パフォーマンステスト)</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の経験を生かして、情報を整理し、ALTの先生におすすめプランを英語でプレゼンする 		◎	<ul style="list-style-type: none"> 選んだテーマについて、学んできた方法を用いて、自分の意見を相手に伝えることができる。イ③話すこと[発表](スピーキングテスト)

4 本時の学習

(1) 本時の目標

より詳しく相手に伝わる、おすすめプランについてスライドを完成させることができる。

(2) 準備物

パソコン, Chromebook, テレビ, タイマー, ワークシート, 振り返りシート

(3) 本時の学習展開

段階	○学習活動 ●引き出したい生徒の言葉(反応)	○指導上の留意点 ●配慮を要する生徒への支援	◇評価規準 ◆資質・能力(評価方法)	配時
導入	<ul style="list-style-type: none"> ○あいさつをする ○曜日, 日付, 天気を英語で確認する ○帯学習(ペアワーク) ○やりとり練習 ○本時の目標に対する課題意識を持たせる 	<ul style="list-style-type: none"> ○目標を持たせるため, やり取りの回数をカウントするように指示する ●机間指導を行い, やり取りが止まっている生徒にヒントを出し支援する ○めあてを振り返りシートに記入するように指示し, めあての意識付けをする 		10
<p>【本時のめあて】 より詳しく相手に伝わる, おすすめプランについてスライドを完成させることができる。</p>				

展 開 ①	<p>○前時にエミリー先生に質問した内容を確認する</p> <p>○ALT の先生の好きなこと、経験したことがあること、経験したことがないこと等を全体で確認する</p>			10
	<p>○モデル文を提示し、英文の語順を確認する</p>	<p>◆予想される生徒の反応</p> <p>T: Does she like climbing? S: Yes, she does. And she also likes eating Japanese food. T: Has she ever been to Miyajima? S: Yes, she has. She has been to Miyajima once.</p>	<p>例) Hello. I recommend this plan for you. I think that you should go to Miyajima during summer vacation. I have been to Miyajima twice, and I saw beautiful view. It makes you happy. And I know that you like climbing. So why don't you climb Mt. Misen? I have never climbed it, but I want to try it someday. How do you like this plan?</p>	
		<p>○紹介文の提示の仕方を復習する</p> <p>①おすすめする場所 ②そこでできること ③具体例 ④今までに行ったことがあるか ⑤どんな気持ちにさせてくれるか</p> <p>○紹介文を作成する上での条件を提示する</p>	<p>◆自分の経験や、考え、気持ち等を明確にし、相手に分かりやすく伝えることができる</p> <p>①コミュニケーション能力 (スライド)</p>	
		<p>① 5 文以上で書くこと ② 現在完了形を 3 文以上使うこと ③ まとまりのある文章で書くこと (接続詞を使う)</p>		
展 開 ②	<p>学び合い</p> <p>○お互いの情報を交流し、再構築する</p> <p>○グループ(4人組)で交流し、疑問点や、より詳しく知りたいことについて質問する</p>	<p>○疑問点や、より詳しく知りたい文についてや、ルーブリックをもとに、</p>	<p>◇グループで質問したり、意見を伝えたりし、</p>	25

	<p>◆A: Have you ever seen a baseball game at Mazda Stadium? B: Yes, I have. A: That's nice. How many times have you ever been to "Mazda Stadium"? B: I have been there three times.</p> <p>○スライドを修正する</p> <p>○発表練習をする ○グループで発表練習をする</p>	<p>良かった点, 分かりやすい説明, 3つの条件を満たしているかについてスライドのコメントに書く。</p> <p>●机間指導を行い, 発話が止まっているグループにヒントカードを見せ, 支援する ○お互いに発表のアドバイスをする</p>	<p>考えを交流させる イ②話すこと[やり取り]</p> <p>◆他者からの意見を参考に, 自分の意見を再構築することができる。 ③主体性 (観察)</p> <p>◇集めた情報をもとに整理し, 他者からの意見を参考に, 発表するための原稿を書こうとしている。ウ④書くこと (観察)</p>	
まとめ	<p>○本時のまとめ, 振り返り ○振り返りシートに本時の振り返り振り返りと, today's English を記入する。 ○あいさつ</p>	<p>○単元のゴールに向けての改善点や良かった点について記入させる ○次時の内容について説明する</p>		5

(4) 板書計画

<p>学習の流れ</p>	<p>めあて より詳しく相手に伝わる, おすすめプランについてスライドを完成させることができる。</p>	<p>Point ①おすすめする場所 ②そこで行えること ③具体例 ④今までに行ったことがあるか ⑤どんな気持ちにさせてくれるか</p>
<p>Greeting Thinking Interaction (学び合い) Practice まとめ・振り返り</p>	<p>Friday, May twentieth, sunny</p>	<p>3つの条件 ①5文以上で書くこと ②現在完了形を3文以上使うこと ③まとまりのある文章で書くこと (接続詞を使う)</p>

(5) 評価規準

・自分の経験を生かして、情報を整理し、より詳しく相手に伝わるように、おすすめプランについてスライドを完成させることができる。(思考・判断・表現：ルーブリック評価)

A	B	C
与えられたテーマに対し、自分の考えや気持ちを明らかにし、現在完了形や that 節を活用し、5文以上のまとまりのあるおすすめ文を英語で表現できている。	与えられたテーマに対し、自分の考えや気持ちを明らかにし、現在完了形や that 節を活用し、5文でおすすめ文を英語で表現できている。	与えられたテーマに対し、自分の考えや気持ちを明らかにし、おすすめ文を5文以下の英語で表現できている。

・現在完了形や that 節を使って、情報を整理し、分かりやすく相手に伝わるように、まとまりのあるおすすめ文を書こうとしている。(主体的に学習に取り組む態度)